

# Building Information Modeling

BIM研修及びBSI資格取得課程のご案内



Your partner  
in progress

# Building Information Modeling (BIM) について

## Building Information Modeling (BIM) とは

Building Information Modeling (BIM) は、建設プロジェクトのライフサイクル全体にわたって、建物や構造物の物理的・機能的特性をデジタル化して管理する革新的な手法です。単なる3次元モデリングツールではなく、設計、施工、運用・保守に至るまでの全工程において、関係者間で情報を共有し、協働作業を可能にする統合的なアプローチです。

BIMは従来の2次元図面による設計・施工管理から、3次元モデルに時間軸（4D）、コスト情報（5D）、さらには持続可能性や施設管理情報（6D）を統合した多次元的な情報モデルへと建設業界のパラダイムを転換させています。これにより、プロジェクトの可視化が向上し、設計ミスや早期発見、工期短縮、コスト削減、品質向上を実現します。

## ISO 19650

ISO 19650は、BIMを活用した情報管理に関する国際標準規格であり、建設プロジェクトにおける情報管理プロセスの統一化と標準化を目的としています。この規格は、プロジェクトの発注者から設計者、施工者、運用者まで、すべての関係者が共通の枠組みで情報を管理し、共有するためのガイドラインを提供します。

ISO 19650 第1部～第6部から構成され、情報要求事項の明確化、情報モデルの品質管理、協働環境の構築など、BIMプロジェクト成功のための包括的な方法論を規定しています。

## なぜ今、BIMとISO 19650が重要なのか

建設業界は、労働力不足、生産性向上の必要性、持続可能性への要求、デジタルトランスフォーメーションの波という複数の課題に直面しています。BIMとISO 19650の組み合わせは、これらの課題に対する効果的な解決策を提供します。

特に日本では、2023年度末に公共工事でのBIM原則適用が開始され、民間プロジェクトでもBIM導入が急速に進んでいます。ISO 19650に準拠した情報管理を実践することで、国際標準に適合したプロジェクト運営が可能となり、海外展開やグローバルプロジェクトへの参画機会も拡大します。





国際規格は  
国境を越えたBIMによる  
共同作業の向上や入札の障壁を  
排除するために発行されました。

## BSIが提供するBIM研修

- [BIM ISO 19650 規格解説研修](#)  
(概念及び原則)
- [BIM ISO 19650 パート2](#)  
[設計施工段階における情報マネジメント研修](#)
- [BIM ISO 19650 パート3](#)  
[資産の運用段階における情報マネジメント研修](#)
- [BIM ISO 19650 パート4](#)  
[情報交換における原則解説研修](#) (オンデマンド研修)
- [BIM ISO 19650 パート5](#)  
[セキュリティ及びBIM研修](#)
- [BIM ISO 19650 パート6](#)  
[安全衛生情報研修](#)

 研修の詳細はクリック

## BSIがBIM研修を提供する理由

BSIは英国規格協会という名の通り、国際的な規格策定に積極的に貢献してきた実績を持ち、各産業分野の専門家を講師として研修を提供しています。

この豊富な経験と専門知識により、理論と実践を兼ね備えた質の高い教育プログラムを提供することが可能です。

政府やクライアントがベストプラクティスの実現のために規格の採用を重視している現在、事業者はBIMの研修プログラムやBIM資格を戦略的に活用することで、常に最新の情報と知識を業務に反映させることができます。これにより、競合他社に対する明確な優位性を確立し、持続的な事業成長を実現することが可能となります。

さらに、BSIのBIM資格制度は、個人の専門性やビジネス上のBIMスキルと経験を客観的に証明する重要な手段として位置づけられています。BSIのBIM研修は、単なる技術習得にとどまらず、組織の変革力強化、人材価値の向上、事業競争力の向上という包括的な価値を提供する戦略的投資として位置づけられています。

BIM資格により、顧客やサプライチェーンパートナーからの信頼獲得が可能となり、入札プロセスにおける事業の勝算を大幅に高めることができます。

# BIM 資格 – 人材の技術と能力の証明

現代の建設業界において、事業者が提供する人材に適切な技術と能力があることを検証したという確信と安心感が強く求められています。この要求の高まりに伴い、個々の人材が専門資格を保有することの重要性はますます増えています。

BSI資格を取得するためには、体系的な一連の研修を受講し、厳格な各種試験に合格する必要があります。この過程を通じて、受講者は理論的知識と実践的スキルの両方を確実に習得し、業界標準に適合した専門性を身につけることができます。

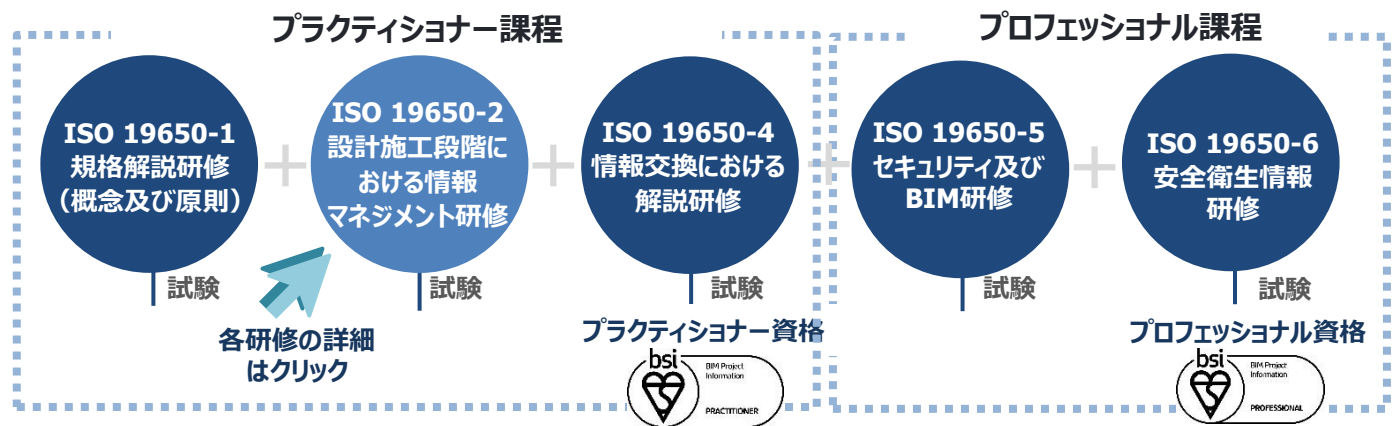
## BIM プロジェクトインフォメーション資格

### 対象と目的

BIMプロジェクトインフォメーション資格は、プロジェクトマネージャーや現場責任者など、プロジェクトの統括的な管理を担う専門家を対象としています。BIMは、各プロジェクトにおけるコミュニケーション、コーディネーション、コラボレーションを劇的に改善するツールとして活用されており、この資格はその効果的な運用方法を習得することに焦点を当てています。

### 取得のメリット

この資格を取得することで、プロジェクトチームの運用効率を大幅に向上させ、BIMプロジェクトを成功に導くための実践的なスキルと知識を証明することができます。特に、複雑な関係者間の調整や情報管理プロセスの最適化において、その専門性を発揮することが可能となります。



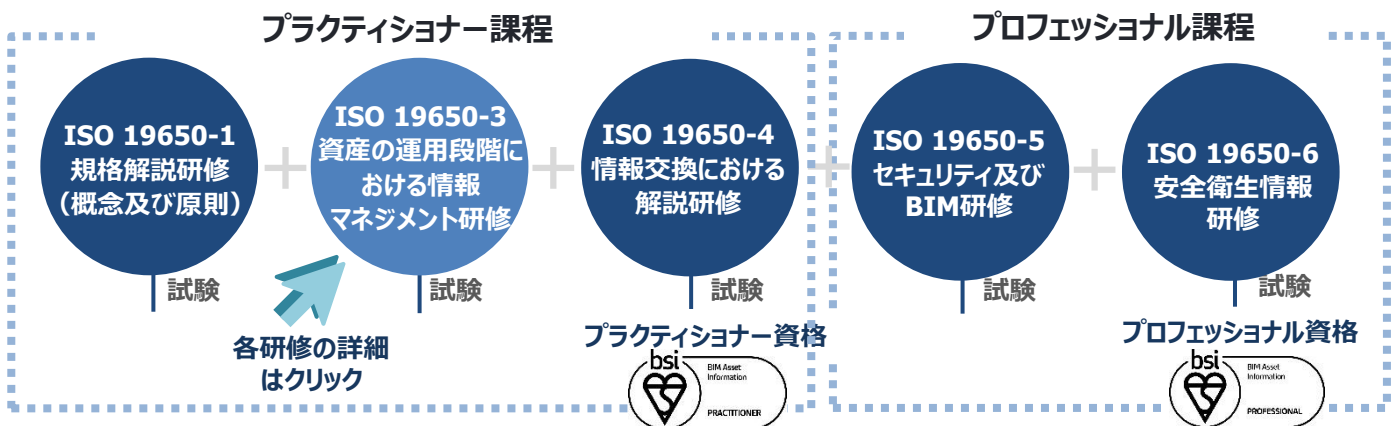
## BIM アセットインフォメーション資格

### 対象と目的

BIMアセットインフォメーション資格は、不動産、土地、または各種資産を所有・管理するオーナーや施設管理者、アセットマネージャーを主な対象としています。これらの専門家は、運用と保守の目的で、資産が効果的かつコスト効率よく維持されていることについて確信を得る必要があります。

### 取得のメリット

この資格により、BIMを活用したアセット管理における高度なスキルや豊富な経験を客観的に証明することができます。特に、ライフサイクル全体にわたる資産の価値最大化、保守計画の最適化、運用コストの削減などの分野において、その専門性を実証することが可能となります。



これらのBIM資格は、単なる知識の証明にとどまらず、発注者、協力会社、チームメンバーに対して、その保有者が国際標準に準拠した高度な専門性を有していることを明確に示します。

また、キャリア発展、事業機会の拡大、組織内での評価向上など、多面的な価値をもたらす重要な投資となります。社内のキャリアパスの一環としてご利用ください。

## お気軽にお問い合わせください

BSI資格関連研修に関するご質問等は随時受け付けております。  
BSIグループジャパン 教育事業部  
[Japan.Training@bsigroup.com](mailto:Japan.Training@bsigroup.com)  
0120 900 901 (平日 9:00-17:00)



BSI グループジャパン株式会社  
〒220-0012  
神奈川県横浜市西区みなとみらい3-7-1  
OCEAN GATE MINATO MIRAI 3階  
教育事業部  
[Japan.Training@bsigroup.com](mailto:Japan.Training@bsigroup.com)  
0120 900 901 (平日 9:00-17:00)

